

2019年12月17日

令和元年度草の根・人間の安全保障無償資金協力（セントクリストファー・ネービス）
ネービス島防災機能向上計画に関する署名式

2019年12月17日、セントクリストファー・ネービス、ネービス島ロングポイントに所在する災害管理センターにて、令和元年度草の根・人間の安全保障無償資金協力であるネービス島防災機能向上計画の署名式が行われました。被供与団体であるネービス島災害管理局は、日本政府の供与額161,309米ドルの無償資金を利用し、同島内2ヶ所の避難所の改修及び橋の架け替えを実施します。本案件は、平成28年度同無償資金協力として行ったネービス島防災機能・避難所管理改善計画と併せ、同島の防災機能の強化することが期待されます。

本式典では、セントクリストファー・ネービス日本国大使館（在トリニダード・トバゴ日本国大使館が兼轄）の平山達夫大使及び被供与団体であるネービス島災害管理局のブライアン・ダイヤー災害管理局局長が贈与契約に署名し、マーク・ブラントリー外務・航空大臣兼ネービス島政府首相が立会人として署名しました。

平山達夫大使は、挨拶の中で、気候変動や自然災害は、島国である両国が取り組むべき共通課題であり、それ故にこのプロジェクトは両国の災害対策における共同の努力のために重要である。そして災害対策に対する強靱性の強化は、人々の絆と相互援助によってさらにその効果が高まるであろうと述べられました。マーク・ブラントリー外務・航空大臣は、セントクリストファー・ネービスに対する草の根・人間の安全保障無償資金協力や本年初めに納入された災害対策機器等を通じて、日本政府が当国に友情と支援を続けていることに感謝を述べると共に、平山大使のコミットに謝意を述べつつ、両国の関係が引き続き強化されることを願うと強調した。ブライアン・ダイヤー局長も平成28年度に続く継続的な支援に感謝を表しました。

本式典には、アレクシス・ジェファーズネービス島政府首相府次官兼同島農業・土地・住宅・協同組合と漁業・自然資源・防災管理省大臣、エルニー・ステイプルトンネービス島通信・労働・公益施設・郵便・建設・資源・環境省次官、その他関係者が出席しました。

日本国政府は、今後とも両国の友好関係と相互理解を深めていくため、様々な分野でセントクリストファー・ネービスに対する支援を実施していく考えです。

お問い合わせ
在トリニダード・トバゴ日本国大使館 経済・開発協力班
Tel: (868)-628-5991/3 Ext. 222
E-mail: ecocoop@po.mofa.go.jp





平山達夫大使によるスピーチ



ブラントリー外務大臣が平山大使に感謝を述べる様子



平山大使とブライアン・ダイヤー局長が贈与契約書に署名する様子



ブラントリー外務大臣が署名する様子



外務・航空省ブラントリー大臣と平山大使が握手を交わす様子



左一右 ブライアン・ダイヤーネービス島災害管理局長、平山達夫大使、マーク・ブラントリー外務・航空大臣、アレクシス・ジェファーズネービス島行政府首相府次官

お問い合わせ
在トリニダード・トバゴ日本国大使館 経済・開発協力班
Tel: (868)-628-5991/3 Ext. 222
E-mail: ecocoop@po.mofa.go.jp

